



ちゅうおう

発行：校長 松良 秀治

土曜参観ありがとうございました

2月8日土曜日に今年度最後の参観を行いました。子どもたちはこの日を迎えるにあたって、いろいろ準備をしてきました。1年間の学習のまとめの発表の機会でもありました。本当に多くの保護者の方に来ていただいて良かったです。子どもたちの励みになりました。ニコニコしながら帰っていく子どもたちを見てうれしく感じました。今年度あと一か月ほどありますが、引き続きよろしくお願いします。



あいさつを考える



「おはようございます。」の朝のあいさつは、本当に「笑顔で過ごせるおまじない」だと思います。最近は、中学生が自分の方から「おはようございます。」と声をかけてくれるようになりました。うれしい限りです。2月5日に次年度の新入生入学説明会を行いました。中央小学校に来られたお客さんが、「あいさつがしっかりできますね。」と褒めていただいた話をし、学校でも大切な活動として大事にしていることを伝えました。朝交差点に立って交通安全の活動をしていると子どもたちから「おはようございます。」とあいさつをしてくれます。背中を向けている時も声をかけてくれる子どももいます。さわやかな気分でもとても気持ちがよくなります。今後も「あいさつ」は、大事なことなんだと伝えていきたいと思っています。

セカンドステップに取り組んでいます



今年度も中央小学校は、セカンドステップに取り組んでいます。学期に1回なので今回が今年度3回目になりました。講師先生として軒野先生に来てもらっています。バックアップティーチャーとして、時には前に立って子どもたちに教えていただいています。低学年とふれあいの子どもたちに対して取り組んでいて、今年で4年目になり、3、4年生は3年間積み重ねてきたことになります。

セカンドステップの授業は、①自分と相手の気持ちについて、②問題をどのように解決したらよいか、③怒りを感じたときにどうすればよいか、を学んでいきます。今年度は、1年生、2年生、3年生、支援学級と取り組みの幅を広げました。子どもたちの成長過程の中で、他者とのコミュニケーションを上手にできる力を育てたり、怒った感情をそのまま相手にぶつけてケンカになる前に一呼吸おく力を身につけてほしいからです。



この数年間で実際にその効果を実感したことが何回もあります。イライラして失敗したときにどうしたらよかったか振り返ることができた子もいました。感情を抑えられず、人に当たってしまいそうなときに、その場から離れて、ひとりで落ち着く子どももいました。友だちとのトラブルがあった時に、その解決の糸口としても活用できると考えています。

セカンドステップに限らず、道徳や特別活動、様々な教育活動を通じて、子どもたちには、感情のコントロールを身につけ、相手を受け入れ、自分の思いを伝えられるよう成長して欲しいと願っています。



3月の下校時間変更について

地域のみなさま、子どもたちの安全見守りをしていただきありがとうございます。

3月で普段と違う下校時間等についてお知らせします。

3/17:卒業式準備 1～4年、6年 13:30分下校

3/18:卒業式6年式後下校 5年 11:30下校 1年～4年休み

3/19:大掃除 14:45下校 3/24:修了式 10:35下校